

● 世界の主な火山活動

平成 27 年（2015 年）1 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

シベルチ (Shiveluch) ロシア (図中 A) 標高 3,283m

1 月の期間を通して、北山腹にある溶岩ドームの成長が継続し、爆発的噴火が繰り返し発生した。7 日に発生した爆発的噴火により、小規模な火砕流が発生した。また 10～12 日及び 15 日に発生した爆発的噴火により、噴煙が海拔 6～10km まで上昇し、12 日には南西に 50km 離れた村で降灰が確認された。

ソプタン (Soputan) インドネシア (図中 B) 標高 1,784m

1 月 6 日 14 時 47 分にソプタンで噴火活動が始まり、灰色～黒色の濃い噴煙が山頂上約 6.5km まで上昇した。また、溶岩流が西南西の山腹を約 2km 流下した。18 日には噴煙が海拔 5.5km まで上昇した。ストロンボリ式噴火が発生し、火砕物を火口縁上 500m まで吹き上げ、赤熱した火砕物が南西山腹を 500m 流下した。

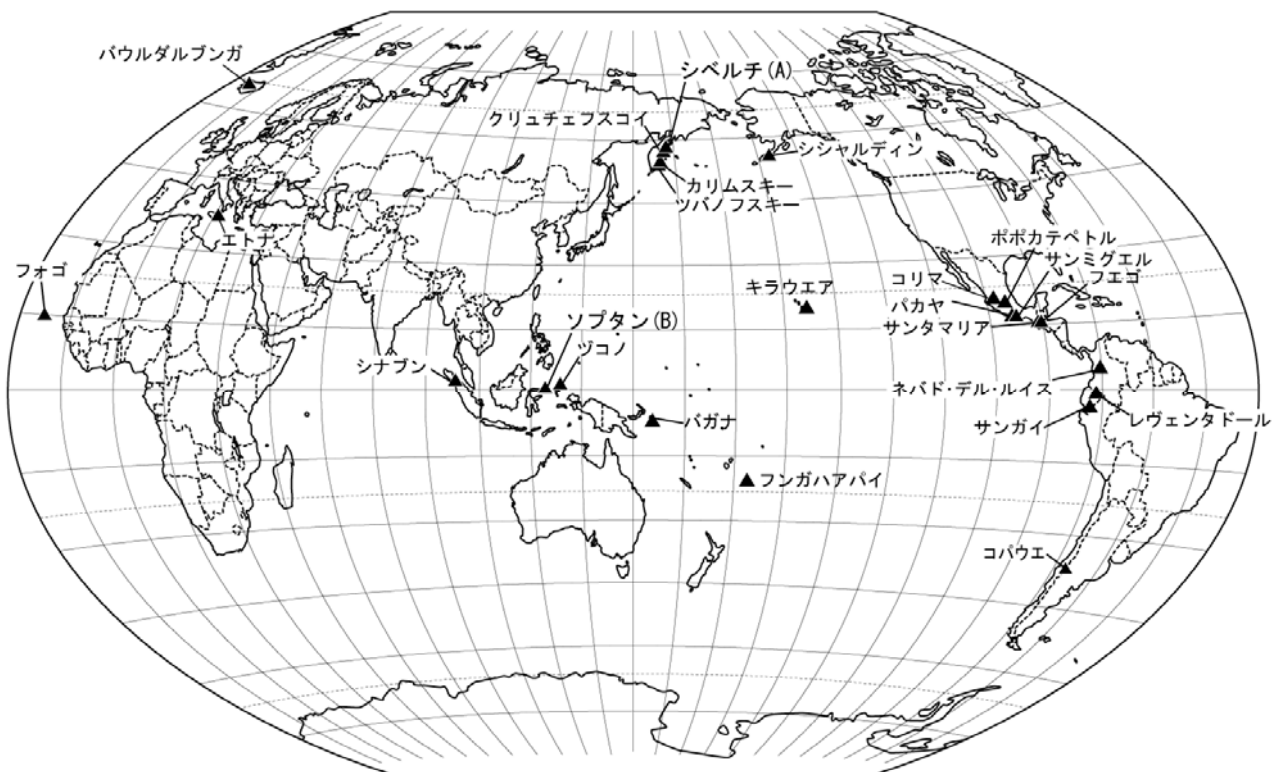


図 平成 27 年（2015 年）1 月に噴火した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ “Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。